

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成19年10月18日(2007.10.18)

【公表番号】特表2007-506945(P2007-506945A)

【公表日】平成19年3月22日(2007.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-011

【出願番号】特願2006-525478(P2006-525478)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/574 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/574 Z N A A

C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月31日(2007.8.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被検体におけるHCCの検査方法において、

(1) HCCに罹患している疑いのある被検体から血清試料を得、

(2) 該血清試料中におけるGP73又はその断片のレベルを決定し、及び

(3) 該血清試料中におけるGP73又はその断片のレベルと、対照におけるGP73の血清レベルとを比較することを含み、

該対照に対する該血清試料中GP73又はその断片レベルの上昇が、該被検体がHCCに罹患したことを示す、

被検体におけるHCCの検査方法。

【請求項2】

血清試料中におけるGP73又はその断片のレベルが、対照におけるGP73のレベルに対して、少なくとも2倍上昇する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

血清試料中におけるGP73又はその断片のレベルを生体分子相互作用検定法によって検出する、請求項1又は2に記載の方法。

【請求項4】

血清試料中におけるGP73又はその断片のレベルをアプタマーによって検出する、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

生体分子相互作用検定法が免疫学的検定法である、請求項3に記載の方法。

【請求項6】

免疫学的検定法が、ウエスタンプロット分析、放射免疫測定法(RIA)、免疫蛍光検定法、化学発光検定法又は酵素免疫測定法(ELISA)よりなる群から選択される、請求項5に記載の方法。